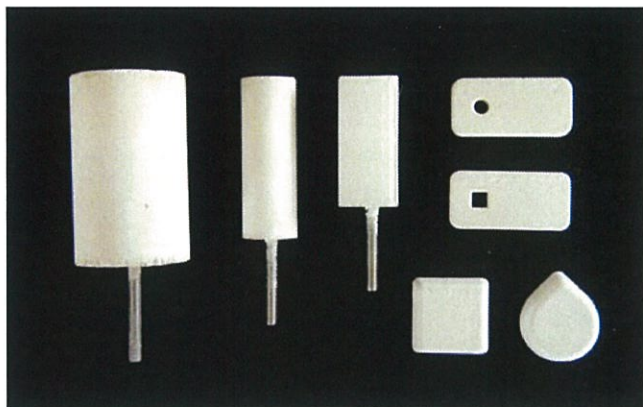


「海の森」サンゴ礁を次の世代に残すために「今」できること

サンゴプレート

恩納村漁業協同組合と沖縄環境開発研究会は沖縄県と共同開発したシャコ貝養殖基盤のノウハウに基づいて海に優しい **サンゴプレート** を製作しました。



【サンゴプレートの種類】

- ① サンゴ養殖棒 φ55×H90 (左側)
- ② サンゴスティック Aタイプ丸型 φ28×H80 (左2番目)
- ③ サンゴスティック Bタイプ角型 □28×H63 (中央)
- ④ サンゴプレート Aタイプ丸穴 30×60×t9 (右上)
- ⑤ サンゴプレート Bタイプ角穴 30×60×t9 (右中央)
- ⑥ サンゴベース □40×t15 (右下2番目)
- ⑦ サンゴベース ミウ φ40×t15 (右下)

【サンゴプレートの特徴】

- 沖縄県産天然の砂（琉球石灰岩）使用
- 生物にやさしい海水由来のマグネシウム系固化剤を使用
- 開発・製造・販売まですべて県産品
- 環境にやさしい材料ですのでサンゴの海を汚しません

サンゴ移植作業の過程



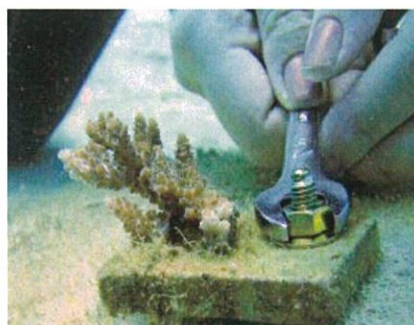
サンゴプレートにサンゴを針金等で固定する



サンゴを養殖プレートに接着固定させる



ダイバーにて海中へ移植



アンカー等により固定する



固定状態①



固定状態②

海中でのサンゴ移植後の様子

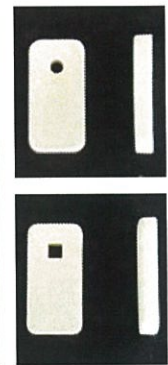


サンゴ体験学習やイベント参加の様子



【サンゴプレート出荷実績】

2014年	(一社) 水産土木建設技術センター サンゴ種苗生産センター (阿嘉島)	24,500枚	サンゴプレート
	奄美漁協龍郷支所	1,800枚	
	沖縄県水産海洋技術センター(糸満)	3,000枚	
2013年	(一社) 水産土木建設技術センター サンゴ種苗生産センター (阿嘉島)	14,000枚	
	沖縄県水産海洋技術センター(糸満)	4,000枚	
2012年	沖縄恩納漁業協同組合	13,000枚	
	沖縄県水産海洋技術センター(糸満)	6,000枚	



2014年	恩納村漁協	2,000本	サンゴ養殖棒
2013年	恩納村漁協	2,000本	
	恩納村美ら海を育む会	600本	



2014年	恩納村漁協	17,000本	サンゴスティック
2013年	恩納村漁協	43,600本	



企 画：恩納村漁業協同組合・ 沖縄環境開発研究会
 製 造：沖縄セメント工業株式会社 コンクリート製品事業部
 販 売：神琉建設株式会社 ・ 株式会社 ミヤコン
 連絡先：沖縄セメント工業(株) コンクリート製品事業部 ☎098-895-6609(代)
 ホームページ：www.ock-n.jp E-mail：info@ock-n.jp